ID 12582

市税・保険料のWeb口座振替受付サービスを開始します



これまで、市や金融機関の窓口で受け付けていた口座振替の申し込みが、新たにスマホやパソコン、タブレット端末を使って市のホームページから登録できるようになります。窓口へ出向く必要がなく、口座振替依頼書の記入や届出印の押印も不要です。

詳しくは、配納税課(回2390)へ。



対象の税目・保険料 別表 1 のとおり 取扱金融機関と開始時期 別表 2 のとおり

手続き方法 市ホームペー ジを確認してください

その他 口座振替依頼書も引き続き利用できますので、都合のよい方法で申し込んでください

納税課窓口で登録をサポートします

自分のスマホなどで口座振替の登録ができますが、手続きに不安がある人は、納税課に来ていただければサポートします。スマホをお持ちでない人の登録もサポートしますので、気軽に相談してください。



①スマホなどのインターネットが利用でき、メールを送受信できる端末

②通帳(最新残高を記帳したもの)、その暗証番号

③納税通知書

の ※利用する金融機関により異なることがあります

(別表1)	対象の税目・保険料	
固定資産税•都市計画税		
軽自動車税(種別割)		
市県民税・森林環境税(普通徴収)		
国民健康保険税(普通徴収)		
介護保険料(普通徴収)		

後期高齢者医療保険料(普通徴収)

※法人や法人名義の口座を利用する場合、これまでと同様に口座振替依頼書で申し込んでください

(別表2) 取扱金融機関と開始時期			
金融機関名	開始時期(予定)		
群馬銀行	10月1日(水)		
足利銀行			
東和銀行			
ぐんまみらい信用組合			
北群馬信用金庫	10月2日(木)		
利根郡信用金庫	10/2/2/10/00		
中央労働金庫	令和8年 1月1日(祝)		
北群渋川農業協同組合			
赤城橘農業協同組合	173111(100)		
ゆうちょ銀行	1月5日(月)		

※金融機関により開始時期が異なります

ID 12588

市公式LINEでごみ出しがもっと便利に! 家庭ごみ収集日を前日にお知らせします

プラスチックなど家庭ごみの出し忘れを防ぐため、3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間である10月から、市公式LINEで「ごみの日通知」の運用を開始します。「ごみの日通知」の登録をすることで、収集日のお知らせも届くようになります。

詳しくは、昼環境森林課(■22114)へ。



内容 住んでいる地域を市公式 LINEで登録すると、ごみの分 別区分ごとに、収集日前日の午 後6時に通知が届きます

◆市公式LINE通知の例

さまざまな言語を使用した ごみ収集カレンダーを作成しました

共生社会の実現に向けた取り組みとして、ごみ収集カレンダーの多言語版を市ホームページに掲載しています。

収集日や、ごみの出し方についてイラスト付きで分かりやすく説明しています。

ホームページID 12125

●やさしい日本語・英語・中 国語(簡体字)・タガログ語・ ベトナム語・インドネシア語

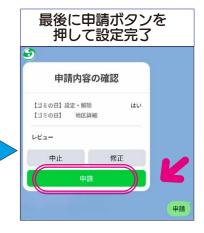


▲市ホーム ページは こちら

〈<mark>設定方法〉</mark>LINEメニュー画面の 「ごみの日通知」ボタンを押す







ID 12551

SMSや自動音声による納税催告を実施します

市は、10月から、市税・保険料の納め忘れがある人への催告や、納税課からのお知らせについて、SMS(ショートメッセージサービス)や自動音声を

活用して、配信を実施します。

詳しくは、**茲** 納税課(**Ⅲ**②23 90)へ。



■携帯電話に表示される発信番号

次の番号が表示されます。メッセージや自動音声へ返信はできません。来庁または電話で納税課へ連絡してください。

▷ SMS による催告

= shibunouzei

▷自動音声による催告 = 05017269121

■市をかたる詐欺にご注意を

SMSや自動音声で、銀行口座への振り込みやATMの操作を案内したりすることはありません。現金や通帳などを預ける、個人情報を聞き出すような指示をすることもありません。不審なSMSや電話などがありましたら、警察(井9110)へ連絡してください。

ひきこもり講演会「ひきこもる心を理解する」

市社会福祉協議会が運営するひきこもり地域支援センターは、ひきこもりや不登校など、孤独・孤立を感じている人や、どう支えていいのか分からず悩んでいる人に向けた講演会を開催します。「生きづらさ」に悩んだ当事者である講師の講演を聞いて、ひきこもる心を知り、身近にあるひきこもり問題について一緒に考えてみませんか。

詳しくは、ひきこもり地域支援センター(**111**090 -7217 -3817)または**25**地域包括ケア課(**111**202250)へ。

とき 11月1日(土)午後1時30分~3時30分 ところ JESCOアリーナ渋川(子持社会体育館) **講演テーマ** 「ひきこもる心を理解する」

講師 林 恭子さん((一社)ひ きこもりUX会議代表理事) **定員** 200人(先着順)

参加料 無料

申込方法 申込フォーム(右上の2次元コード)から申し込み ※当日参加も可能ですが、定 員に達した場合は入場をお断 りすることがあります

その他 詳しくは、市社会福祉協議会ホームページを確認してください





▲市社会福祉協議会の ホームページはこちら

令和7年10月号

ID 11445

ほめて育てるコミュニケー ション・トレーニング講座~思春期編

良好な親子関係を築くための「ほめトレ講座~ 思春期編~」を開催します。講座では、おおむね 小学5年生から中学生までの思春期の子どもと の、コミュニケーションの取り方などについて学 びます。

詳しくは、図こども政策課(■221880)へ。



とき 11月14日(金)午前10時~正午 ところ 子育て支援総合センター

講師 坂井 勉さん(県公認ほめトレ・トレーナー)

対象 講座内容に興味のある人

※無料で託児サービス(対象年齢=0~3歳・上限 4人)を利用できます

定員 20人程度(市内在住の人を優先し抽選) ※参加および託児の可否は、申込者全員にメール でお知らせします

参加料 無料

申込方法 市ホームページ上の応募フォームから

申し込み

申込期限 10月29日(水)

ID 12502

尊重するってどうすること? 子育て支援講座の参加者を募集

子どもの意見の尊重とわがままの違い、具体的 にどうすれば子どもの人権を尊重できるかなどを 学ぶ、未就学児の子どもを持つ保護者に向けた子 育て支援講座を開催します。

詳しくは、風こども政策課(間221880)へ。

とき 11月11日(火)午前10時~11時30分 ところ 子育て支援総合センター

内容 「こどもの人権 ~尊重するってどうするこ と?わがままとはどうちがう~|

講師 前田 由美子さん(共愛学園前橋国際大学研 究員)

対象 講座内容に興味のある人

※無料で託児サービス(対象年齢=0~3歳・上限 5人)を利用できます

定員 20人程度(市内在住の人を優先し抽選)

※参加および託児の可否は、申込者全員にメール

でお知らせします

参加料 無料 申込方法 市ホー ムページ上の応募 フォームから申し 込み

申込期限 10月24 日(金)



ID 1027

11月は「しぶかわ市民教育の日月間」 地域で活動する団体などを紹介するパネル展を開催します

市教育委員会は、心豊かでたくましい子どもた ちを育て、生涯にわたって自ら学び、地域社会に 参画する人づくりを進めるため、11月1日を「し ぶかわ市民教育の日」と定め、11月を「しぶかわ市 民教育の日月間」としています。

期間中、教育や文化の大切さを考えるきっかけ として、市内の各学校や地域でさまざまな発表会 や催し物が開催されます。教育には、学校・家庭・ 地域、三者の連携が欠かせません。この機会に、 ぜひ、開催される行事に参加してください。

詳しくは、■生涯学習課(■22500)へ。





活動紹介パネル展示 青少年健全育成や、郷土を 愛する人づくりを実践している団体などの活動を パネルで紹介します

とき 10月29日(水)~11月4日(火)午前9時~午 後5時

ところ 市役所第二庁舎

ID 12628

投票総数2,102票!! 「しぶかわ推し」ロゴマークが決まりました

市は、これぞ渋川と市内外に自 慢できる「しぶかわ推し」をより多 くの人に認知してもらい盛り上げ ていくためにロゴマークを募集し たところ、全国から129作品の応 募がありました。

1次審査を通過した4作品につ いて、市民投票を行った結果、投 票総数2,102票のうち、最多とな る1,017票を獲得した鈴木久さん の作品を、「しぶかわ推しロゴマ ーク」に決定しました。

採用作品は、「しぶかわ推し」を

盛り上げるシンボルとして活用し ていきます。

詳しくは、昼広報室(回22182)

【デザインの説明】 全体をエンブ レム風のカタチに考えました。そ の中に、市の鳥「ホトトギス」、市 の木「モミジ」、市の花「アジサイ」、 水沢うどん、伊香保温泉といった 渋川市で有名なモノを配置しまし た。渋川市の特別感が伝わるイメ ージのロゴマークです。



▲しぶかわ推しロゴマーク デザイナーの紹介 鈴木 久さん(岩手県)

ID 12515

「人材定着 ·女性活躍」 講演会を開催します

市内事業者を対象に、女性活躍から始める多様な 人材が活躍できる職場づくりのポイントを伝える講 演会を開催します。申し込みなどの詳細は、市ホー ムページを確認してください。

詳しくは、■産業政策課(■22596)へ。

とき 11月11日(火)午後3時~5時 ところ プレヴェール渋川

内容 ▷講演「女性活躍で企業を元気に!どうした ら従業員の定着に結びつけられるか|=講師・山本 和久さん(群馬働き方改革推進支援センター・特定 社会保険労務士) ▷取組紹介=「外国人留学生を企 業に定着させる卒業後の支援アラカルト |= 発表者・ 小島 昭さん(群馬総合カレッジ専務理事)

※終了後に、交流会・情報交換会(有料)を行います 参加料 無料

対象 市内に事業所を有する事業者 定員 40人(先着順)

申込方法 ①電子申請システムの申 込フォームから ②メールで産業政 策課へ ③ファクスで参加申込書を 産業政策課へ

申込期限 10月31日(金)



▲申込フォーム はこちら

ID 12525

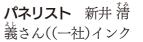
「誰一人取り残さない防災」 を目指すパネルディスカッション

避難所や防災の場面において、さまざまな障 害の特性や困りごとに応じた配慮(合理的配慮) の必要性を学ぶため、インクルーシブ実行委員 会の主催でパネルディスカッションが開催され ます。この事業は、「しぶかわ未来共創推進事 業補助金」の採択を受けています。

詳しくは、図政策戦略課(■258419)へ。

とき 10月26日(日) 午前11時~午後0時 30分

ところ 渋川公民館 内容 合理的配慮と 防災





ルーシブコミュニティ協会代表理事)、塩田 忠 則さん((一社)環境アレルギーアドバイザー支 援ネットワーク全国支部会会長)

参加料 無料

申込方法 当日直接会場へ(事前予約は不要) 問合せ先 インクルーシブ実行委員会・高尾さ ん(11090-6415-8493)または政策戦略課へ

15 令和7年10月号

ID 12512

<mark>市美術館企画展</mark> 「桑原巨守展|を開催



当館が所蔵する桑原巨守の作品から、本年度、渋川駅前広場や歩道に設置予定の彫刻を中心に構成し

た企画展「桑原巨守展〜生命・花・陽〜」を開催します。

詳しくは、市美術館・桑原巨 守彫刻美術館(MM253215)へ。

とき 10月1日~26日(日)午前 10時~午後5時 ※火曜日休館 ところ 市美術館



▲讃太陽

〈美術館コンサートを開催します〉 ID 12569

とき 10月12日(日)午後2時~2時40分

ところ 渋川公民館 出演者 中之島流大正琴

●友の会会員募集

入館料 無料

市美術館の活動を支援する「友の会」会員を募集しています。詳しくは、事務局(市美術館内)へ。

ID 192



渋川市20周年記念事業 □■★★★ たちばな竹の里フェスティバル

竹文化と郷土芸能の推進、地域の連帯感を高めるため、竹に着目したイベントを北橘行政センターと北橘公民館で開催します。

詳しくは、北橘公民館(画522300)へ。

- **●竹工芸作品展** ▷10月25日(土)午前9時~午後5時 ▷26日(日)午前9時~午後3時
- 竹と光のページェント 10月25日(土)午後4時15分~7時

内容 竹筒に光を灯し幻想的な空間をつくります。焼肉やとん汁、苗木の無料配布もあります

竹音楽の世界 10月26日(日)午後 0 時30分~4時(予定)

内容 竹太鼓などの竹楽器の演奏や紙芝居、八 木節の発表

●竹の子郷土料理の試食 10月26日(日)午後 0 時50分

内容 竹の子を食材にした郷土料理を試食配布 その他 無料配布物や試食は、数に限りがあり ます

ID 10813

市美術館「市民ギャラリー」 令和8年度の予約を10月1日から受け付けます

市美術館・桑原巨守彫刻美術館 の企画展示室を一般に貸し出しま す。日頃の芸術文化活動の発表の 場として、活用してください。

詳しくは、市美術館・桑原巨守 彫刻美術館(剛253215)へ。

利用期間 水曜日から翌週月曜日を1枠として、最長2枠まで(準備・片付けを含む。2枠以上の利用を希望する場合は相談してください)

日程 ▷令和8年=①6月24日 (水)~29日(月)/②7月1日(水) ~6日(月)/③10月19日(月)~25 日(日)※日程に注意してください /④11月18日(水)~23日(月)/⑤ 11月25日(水)~30日(月)

○令和9年=⑥2月3日(水)~8 日(月)/⑦2月10日(水)~15日 (月)/⑧2月17日(水)~22日 (月)

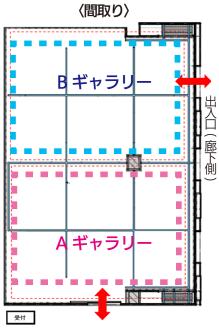
利用料金(1枠当たり)

▷全室(181.4㎡):5万4,000円 ▷Aギャラリー(92.2㎡):3万 6,000円

▷ B ギャラリー(89.2 m²): 2 万 4,000円

申込方法 利用日程の2ヵ月前までに電話で市美術館(**個**②3215) へ予約の上、申請書を提出 **※**先着順





正面出入口(輪のホール)